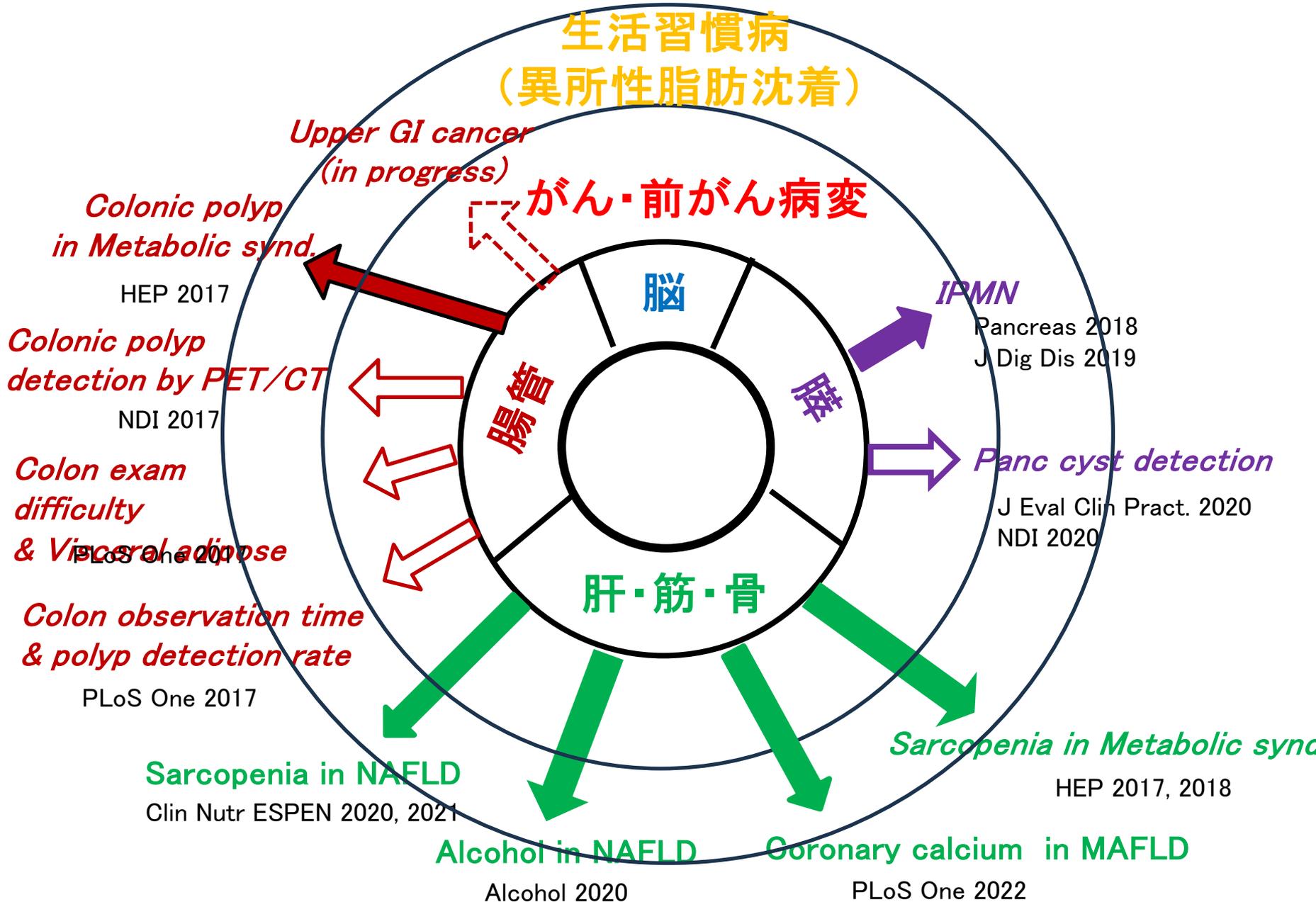


予防医療センターにおける研究(消化器、肝臓分野)

慶應義塾大学予防医療センターでは消化器、肝臓分野における様々な研究を行っています。高血圧、脂質代謝異常と消化管疾患、肝疾患との関連、検診における内視鏡検査の役割、AIを用いた内視鏡検診の精度を調査しております。また、MRI検査を用いた膵のう胞性疾患の拾い上げ、立位CTを用いた腸管機能評価なども行っています。

臨床研究の総括



今後の研究テーマ

- 異所性脂肪沈着と消化器疾患（臓器相関）
- AIを活用した内視鏡検診（癌発見率と生検率の変化）
- 上部、下部内視鏡検診の精度研究（癌発見率と生検率）
- 立位CTによる大腸ループと便秘との関連